

●あけましておめでとうございます (2022.1.17)

オミクロン株の拡大で感染者が増える中、身勝手な理由での悲惨な事件が続いています。これもコロナで世の中が殺伐としていることが一因かもしれません。自分の身や生活を守ることに精一杯な今、ほんの少しだけ、身近な人はもちろん、目の前の他者を気遣うことができれば、もう少し優しい世の中になるのかもしれないなあと思うこの頃です。

今日で阪神・淡路大震災から27年。ちょうど夜間学校の卒業制作中で、昼も夜もないような生活をしていました。朝、まるで爆弾が落ちたような光景に驚き、しばらくは何も手につかずひたすらニュースを見ていたことを思い出します。震災を知らない世代(30歳以下)が人口の3割に迫っていますが、若者が若者に震災の記憶をつなぐ「1.17希望の架け橋」という市民活動をニュースで見ました。月日が流れ、放っておけば忘れられてしまう経験を未来に届けることは大切なことだと思います。原爆で長男を亡くしたことをほとんど口にできなかった祖母が60代になって、「この思い風化させまじ」と原爆体験を本にしました。仏壇の写真でしか知らなかった伯父が確かに私と血のつながった家族となり、優しく厳しい祖母の中に、深く癒えることのない悲しみがあることを知りました。同じ痛みを感じることはできませんが、少なくともつないでいく努力はしないといけないと思っています。

●そろそろ… (2022.3.7)

2020年、最初の緊急事態宣言の時には社会生活がほぼ止まり、電車内や町から人がいなくなりました。見えない敵と武器も持たずに戦うような恐ろしい日々、仕事に行くのも命がけという感じで。不本意ながら2回のワクチン接種をしマスク、手洗いの慣行、密な場所には極力行かないなどの感染対策をして、制限がありながらも普通の生活をしています。症状が出ないだけで、いつの間にか感染して治っているような気もしないでもないですが、とりあえず元気に暮らしています。コロナの正体は完全には分からず、万全な対策はないのに安全な方、安全な方にかじ取りをされていていいのだろうか。まん延防止重点措置を延期しなかったら、感染者数や重症化率が高くなるのだろうか。措置を延期しようがしまいが、大多数の人は自分なりに防御するのでは?と思います。

withコロナと言われて久しいですが、そろそろそちらへ向かって良いのではないかしら、なんて素人の考えですが。結局、神奈川県は延長が決定してしまいました。今年の冬は例年よりも寒い気がしています。春を待ちながら、コロナ開けもしないかと期待しています。2年以上、こんな感じが続いていますからね。今年はお花見も、少し楽しくできたらいいですね。

●桜が今年もきれいです (2022.4.7)

桜が一気に咲きました! まちのあちこちに桜があり、見るたびに「ああ、きれい」と立ち止まり、「あと何回見られるんだろう?」と思ったりします。20代の頃、まだ寒い深夜の公園で、酔っ払った友人がカップヌードルをすすりながら何度も何度も「龍馬もこんな桜を見ていたんだよ」と言っていたのを思い出します。人はいなくなっても、花はその場で咲き続けていくんだなと。人生や生き死にを桜に見るのはなんででしょうね。

昔は入学式に桜が咲いているイメージでした。今はほぼ葉桜ですよね。昔の開花日を見ると、やはり開花が1~2週間遅いようです。特に高校入学の年は開花が4/10、入学式にはまだ蕾だったということですね。こんなにずれているとは思いませんでした。これも気候変動に関係している?でも我が家の彼岸花は、ちょうどお彼岸に咲くんです。ずっと昔からずっと。植物の不思議。

コロナ生活も3年目、今年は卒業式や入学式、入社式も行われているようで、若人たちがまちにあふれています。期待と不安を持ちながら、新しいことに向かって行く様はキラキラしていて素敵ですね。こんな時代が私にもあったのね…。さて新年度!新しいプロジェクト、新しい出会いがあるといいなと思うのでした。

●年度が替わりました (2022.5.16)

ゴールデンウィークも終わり、日常が戻って新しい年度も始まりました。この季節になると昔のことをよく思い出します。新しいことが始まる時期だったからなんでしょうか。学生時代、つらくて逃げ出したいこともあったのに、今はいい思い出と同じような色に染め直されて、同じように懐かしく思えます。生きてきた長さよりも先が短いことをこの頃強く感じます。定年は明確に決まってはいませんが、そう先のことでないでしょう。この仕事を終えた後のことを少しずつ考えておかないと。元気で動いている間は何かしないとね。誰かが喜んでくれて、対価を得られるような何か…。

先日、以前お仕事を一緒したコンサルタント会社からお声がけをいただき、あるプロポーザルに参加しました。伊藤は授業があり代わりに私が出席することに。人前が苦手で、前の週からずっと嫌な気持ちを抱えていましたが仕方ない。どんな質問が来るのか想定したり「参加するまちづくり」を読み返してみたり。「参加するまちづくり」の出版は2003年ですが「ここは外せない」と思って大切にしていたことは変わっておらず、それをやり続けてきていることを改めて感じました。その頃から進歩していないという言い方もありますが、継続は力と思いました。結局、プロポーザルには落選してしまったので、継続は力とは言い切れないのか??

先日、「関ジャムJ-POPP史 令和に活躍する若手アーティストが選ぶ最強平成ソングベスト30曲」という番組を見ました。最近の曲には疎いので面白くないかなと思いましたが、平成初め頃の曲も多く選ばれていてなかなか面白かった。その中にサザンの曲が2曲も入っていて、それがとてもうれしかった！昭和から令和まで売れ続けてファンを増やし続けているサザン、すごいなあ。

さて、そろそろ動きだそう！コロナを言い訳にせず、軽やかに！

●暑中お見舞い申し上げます（2022.8.1）

今年はずいぶんと早い梅雨明けとなり、暑さも本番、汗だくの毎日です。昔は日常的にはさほどの汗をかかなかったのにお年頃でしょうか、顔から背中からももから、汗が流れ落ちるようになりました。日焼けのこともあり、一応化粧をして日焼け止めを手や首に塗るのですが、仕事場に着く頃にはほとんど残っていません。冷房も嫌いだったのに、今では冷房なしの生活もできなくなりました。早く涼しくならないかなと思いつつも秋の気配を感じると少し寂しくもなるんですよ。

秋からの仕事のプロポーザルが今月あります。今年、伊予市の市民討議会も開催予定です。コロナで止まっていた日常も少しずつ戻っている感じがあります。まだまだ制限も多いですが、共存の道が昨年夏よりは見えてきているように思えますね。

●秋が来る（2022.8.29）

毎日毎日本当に暑くてこんな日が延々といつまで続くのかとうんざりしていましたが、少しずつ最高気温が下がってきました。朝晩の空気に季節の移り変わりを感じるこの頃です。そんなこと思っている間に、今度は寒い寒いと言うことになりますね。今年もカレンダーが残り3枚、今年は何をしたのか…、成長したのか…。

近いところで「コロナに罹った」話を聞くようになりました。幸いにも私の聞く話では軽症で、2～3日で熱も下がって後遺症もないということです。累計感染者数も1800万人を超え、もう7人に1人は感染した数字となり、もう珍しい病気ではないですね。全数調査をすればかからないとか、症状がなければ外に出ているとか、コロナとの付き合い方が変わりそうです。これにもいろいろ賛否がありそうですが、去年は感染者数の増加で中止となった伊予市の市民討議会ですが、今年の実施できることを願っています。

夏が終わります。昔は山下公園で上がる花火大会で夏が始まり、海へ行ったりドライブしたり、夏は盛りだくさんワクワクする季節でした。高校時代は誰と花火大会へ行くかドキドキで、会場では意外なカップルと遭遇して驚いたりして。いつ頃からなんでしょう

ね、夏が「ただただ暑い時期」となってしまったのは。ただいつでもそこにはサザンがあったので、サザンを聞くとその頃のことが思い出されます。そんな時間を過ごして来られたことが、そんな思い出があることが幸せだなあと感じるようになりました。これも人生の秋にさしかかったから？

●明けましておめでとうございます (2021.1.12)

毎年のことながら、年末は大掃除やらおせち作りやらでバタバタし、年始は主人の実家へ挨拶に出掛けただけで、ほぼ家でダラダラと過ごしました。サザンのライブ配信があったので、一緒に年越しできると思って見ていましたが、時計と合っていない！やっぱりナマで見たいものだとつくづく思った新年のスタートでした。

コロナが拡大しているようです。またもや緊急事態宣言が…。でも今回は限定的で、実際のところ、どこまで効果があるんだか分かりません。首相は「1ヶ月間、ありとあらゆることをやる」と仰っていましたが、それがこれなのかぁという感じです。密を避け、マスク着用や手洗いの慣行などみんながしっかりやってきた結果がこれなのに、この宣言で1ヶ月後に減少するという見通しが立つのか？？今できることをしっかりやる、それぐらいしかできませんが、大きく体調を崩すことなく春を迎えたいと思います。まぁ、春になったからといって落ち着くかどうか分かりませんがね。

今年のテーマは『日日是好日』。ついつい「良い日」「悪い日」と判断しがちですが、今、この一日を大切に過ごすこと、今ここで生きていることが素晴らしいことだと感謝して、日々を積み重ねていきたいと思えます。

さあて、どんな年になるんでしょう？今年もよろしくお願い致します。

●春なのに (2021.3.8)

例年なら気持ちがウキウキする春なのに、今年(も)緊急事態宣言が延長になり、何となく暗いムードに支配されているこの頃です。今年もお花見ができる雰囲気ではなさそうですね。「良い日」「悪い日」と価値判断することなく、ただ今日という一日を過ごす、というのはなかなか難しいものですね。

義理の両親の生活支援(まだ介護とまではいかない感じです)が始まりました。できる事、できない事が日々違い、波があります。肉親ではないという距離感のおかげで私自身はどちらかと言うとイライラするというよりは笑ってしまうことの方が多いのですが、身内同士だとどうしてもぶつかってしまうようです。老いていくことは大変なことなのだなぁと感じることの多い日々の中で、粗相したパンツを洗いながら「母はこうやって毎日毎日、おしめを洗って替えてくれたんだ」と感謝したりもして。「いつか来た道、いつか行く道」と言いますが、せっかくの機会なのでいろいろ学んでいきたいと思っています。

ミシンを踏むと、頭の中が空っぽになってリセットされる気がしています。今は春用のヒッコリー生地パンツを作っています。次は春コートを作る予定。生

地を選んだり、何を作ろうか迷っている時間もとても楽しいのです。

テープ起こしの勉強をしています。仕事としてこれまでもやってきたことですが、きちんと学ぶのは初めてです。ルールもたくさんあって、便利な道具もそろえました。スキルアップしていきたいです。春だから新しいことを始めたい！他にも何かないかしら。

●オリンピック、本当にやるんですかね？

(2021.4.20)

今年の桜は早かったですね。お花見もできず、桜のある道を選んで歩いたぐらいでした。それでもピンク色に染まる景色に浮き立つような気持ちがあふれます。これは桜だけにある特別な力なのかもしれません。普段は気づかない桜の木も、“あちこち”にあるものですね。桜の魅力と自粛の反動からか、集まって飲んだり騒いだりのニュースをたくさん見ました。日本人は我慢強い、温厚など言われますが、コロナ禍の今、そうではない面が取り沙汰されています。なんとなくギスギスした雰囲気でもみんなが他者に冷たい…。自分の周りの人にだけでも少しだけでも優しい気持ちを持っていたいものです。そんな小さな輪が連鎖して、桜のようにつながっていったらいいな。優しい気持ちを“あちこち”に。

新作のパンツとコートが完成しました。一昨年にジーンズの町、岡山の児島に行きましたが、その生地を通販で購入。ミシンはストレス解消に一番なのですが、とにかく腰が痛くなる。ついつい床に生地を広げて作業をしてしまうのと、根詰めてミシンを踏んでしまうのが原因かと。先日、学生時代に使っていた製図板を作業台に転用することを思いつきました。ゴールデンウィークはきっとどこにも行けないので(また自粛でしょうね)新しい作業台で夏の服を作って楽しもうと思っています。

医療従事者さえワクチン接種が終わっていない状況でオリンピック、本当にやるんですかね？最後の枠の一般人の私たちはオリンピックまでにワクチン接種は無理でしょうし、無観客にしても人は動くでしょうし。神奈川でもまん延防止等重点措置が適用され、そのうちまた緊急事態宣言に戻ることも予想されるという中、オリンピックね…。選手のことを思えばやってあげたい気もするけど違和感があります。卓球をドバイでやったり、よく他の国で世界大会をやってますよね。あれを、それぞれオリンピックにするってわけにはいかないんでしょうかね。新しいコロナのオリンピック、これまでとは違う発想があっても良さそうな気がします。

今年も人が集まることがなかなか難しいのかもしれませんが、新しいワークショップの形で何かできるといいな、と。

●オリンピック、どうやらやるようです (2021.6.14)

バタバタしている間に6月になりました。ゴールデンウィークは特に外出することもなく、ひたすらミシンを踏んでました。この春も10着くらい縫いました。

ワクチン接種が進んでいるようです。大規模接種会場の予約が埋まらない半面、ネットにはつながらないとか不具合は続いています。特に横浜はなかなかうまくいっていませんね。私のまわりには2回接種が終わった人はまだいませんし。菅さんが11月までに国民、希望者には接種完了とおっしゃっているの、年内には打てるんでしょう、きっと。

オリンピックはやるようです。選手も関係者もワクチン接種してくるんでしょうから、GPSで監視とかしなくても、自由に動いてもらえばいいんじゃないでしょうか。日本人よりもずっと安全なんじゃ？「私たちみんな頑張ってるのに、オリンピックに来た海外の人が楽しむのはずるくない？」という感情の問題かと。それより、ワクチン接種の終わっていない多くの日本人を集める方が危ないような気がします。パブリックビューイング？それ、やります？？て感じ。まあ、屋外でマスクをして、ソーシャルディスタンスを保って…なら感染しないのかもしれませんが、「やって良かったね」ってなるといいけど。

「文字起こし」の試験を受けました。久しぶりの試験、勝手にわからずもたもたしたりはしましたが、とりあえず精一杯のことはやりました。試験結果が6月末には来る予定。どんな結果が出るのか楽しみです。

今年のカーブはどうしたんでしょう。こんなに勝てないとは。ただ2016年からの3年間が特別ただだけでこれが通常、Bクラスにいることの方がよっぽど多いんですから。でも、でも、それにしてもひどい。何が悪いんだろうなあ…。毎日、結果を見るたびにため息が出ます。交流戦最終日も負けて8ゲーム差という、見たこともない数字で最下位に。頑張れカーブ、それでもカーブファンは応援しているぞ！

●事務所設立30周年！ (2021.6.28)

事務所が会社登記されて6/24で30周年でした。低空飛行ながらも30年継続していることは「すごいこと」だと思っています。私が入社したのは1994年ですが、その頃は設計もワークショップもあって大忙し、休みもなく残業代も出ないようなブラック企業でした。それでもやりがいがあって、若いパワーで馬車馬のように働きました。2000年を過ぎた頃からだんだんと設計からワークショップに仕事に移っていき、ハードだけではなく、条例などソフトなワークショップが増えていきました。ここ10年は所員も減って、細々とやっています。10年後はどんな大久手になっているのでしょうかね。

新しくパソコンを買ってもらいました。2014年から使っていたパソコンは動きが遅かったり、突然落ちたり仕事をするのに不具合が生じていました。いろいろ

ろ比べて、最終的には気になっていたマウスコンピューターにしてみましたよ。今のところ順調です。入っていたソフトを再インストールしたりデータを引っ越ししたりして、ようやく落ち着きました。サクサク動くパソコン、気持ちがいいです！

先日受けた、文字起こしの採点が返ってきました。1000点満点中935点！学科が445点、実技が490点でした。901点以上だとスペシャリストに認定してもらえるそうです。やった！表記についてはいろいろルールがあり、面白いです。気遣いは「遣う」という字を使い、気を使うは「使う」なんだそう。とりあえず試験結果には満足しましたが、表記についてはこれからも勉強していきたいと思います。

●東京オリンピック (2021.8.2)

やるのかな、やらないのかなと思っていたオリンピックが始まりました。未だに中止を！と訴えている方もいらっしゃるようですが、ここまで来たら最後までやるしかないと思っています。それにしても問題が次々と起こりますね。先日、テレビ番組で武田鉄矢さんが「コロナ禍でオリンピックができる国なんて、世界中探しても日本しかありませんよ」と話していました。確かに、他の国なら反対運動で暴動が起きて死者が出ることもあるかもしれない。日本人は文句を言いながらも結局は受け入れて、行動を制限されながらもそれなりにオリンピックを楽しんでいることでしょうか。ただ心配なのはコロナですね。ここ数日のコロナ感染者の伸びはこれまでとは違う感じです。オリンピックが開催されたことは直接の原因ではないと思いますが、「オリンピックをやってるんだからいいでしょ」的な気の緩みはあるかもしれません。ワクチン接種のスピードが上がっているのも、もう少しの辛抱という気もしますが、ワクチンの人体への影響が怖いなという気持ちも奥の奥の方にあります。

夏が来れば思い出すのが高校時代の部活です。夏休みの練習が本当にきつかった。毎日、練習前に前後に跳びながら竹刀を振る早素振りを何百本とし、足裏の皮がペロンと1枚むけていました。革靴指定だったので靴を履くのも痛くて、血だらけ汁だらけ。合宿中は治療を顧問の先生にお願いしないといけなくて、ヨーチン（ものすごくしみる！）を持った先生の笑みは悪魔のようでした。あの頃は延々と続くように思われた日々ですが、今はただただ懐かしい。

マウスコンピューター、快調です。ただEdgeが気付くと落ちている…。マウスコンピューターに相談してみました。回答は「chromeで試してみてください」とのことでした。別のPCでもEdgeが落ちる症状があり、原因は不明です。フリーズするわけでもなく、ただひっそりと落ちているんです。chromeではその症状もないのでデフォルトを変更しましたが、ただ落ちる原因が知りたい。

今年も伊予市で、市民討議会が行われます。昨年はSDGsがテーマでしたが、最近では日常的にSDGs関

連のものを見かけることが増えました。今年もその視
点を持ちつつ、伊予ならではの討議ができるように考
えていきたいと思えます。

●パラリンピック開催 (2021.8.30)

オリンピックも終わってみればあつという間でした。
メダルラッシュ、素晴らしかったです！自国開催
というのは調整するにも気持ち的にもプラスに働く面
は多いんでしょうね。勝つことが当然だと思われなが
らも予選で敗退する競技があれば、期待以上の結果を
残した競技もあって、持てる力を120%出すことの難
しさを感じました。日本開催だったこと、コロナ禍で
ステイホームだったこともあって多くの競技を観戦し
ました。野球は最下位カープから4人も選出されて、
特に投手陣の活躍に感動！ペナントレースは相変わらず
の低調でついに最下位に転落してしまいましたが、
彼らのこれからの活躍に期待したいと思います。それ
にしても開会式、閉会式は残念でした。無観客という
こともあるのですが、全く盛り上がりには欠けまし
たね。特に閉会式は大きな会場を持て余している感じ
でした。長野オリンピックの開会式にがっかりして、
リオオリンピックの閉会式の東京オリンピックへの引
き継ぎのパフォーマンスにちょっと期待を持って、閉
会式を見てがっかりした…。ジャニーズとかドリカム
とかサカナクションとか、大きい会場のコンサート等
を企画運営して観客を楽しませることに長けている人
を起用したら良かったのかな。萬齋さんだったらもう
少し違ったのかな。魅せるパフォーマンスという面では
日本はまだまだだと思えました。せつかくの日本の
良さをアピールすることが全然できなくて本当に残念。

そして始まったパラリンピック。開会式がとても良
かった！オリンピックとは違ってトラブルもなく、じ
っくり練って創り上げた演出だったんでしょうね。様
々な障害を持ちながら果敢に戦う姿を見ると、できな
いことの言い訳をしてきた自分を恥ずかしく思いま
す。後悔のないよう、力を出しきれますように！

コロナ感染の勢いが止まりません。予定されていた
伊予市の市民討議会も中止となりました。この時期に
市民を集めるのも難しいのですが、何より東京から
人が来るのはだめなのでしょう。総合計画策定にあ
たり市民の意見を取り入れるために2015年から続け
てきている市民討議会で、毎年50名ほどの市民に参
加してもらってきました。今年もプログラムの検討を
進めていたのですがこの状況では仕方がないですね。
来年こそコロナが終息して開催できますように。

横浜市長選挙が終わりました。IR誘致問題もあつ
て久しぶりに高い投票率(49.05%)でした。IR誘致
に賛成の候補者が2人、反対が6人という中、反対派
の票が分散すると思いきやダントツで山中さんに決ま
りました。金曜日の新聞に「IRはカジノがすべてでは
ない」「税金のためには必要」「むしろ依存症は減る」
というIR誘致の必要性を訴える一面広告が掲載されま

した。直前での広告、効果はあったのかな。私はどち
らかと言うとIR誘致反対の気持ちが増しました。林さ
んには感謝しつつも、若手の手腕に期待したいと思
います。

●もう10月 (2021.9.29)

気付けばもう10月、今年も残り3ヶ月となりました。
早いっ！コロナで日常があまりに単調で変わったこと
もあまりないせいか、今年の記憶があやふやです。オ
リンピックが最大のイベントだったなあ、くらい。こ
の2年はそんな感じ。仕事もワークショッパがなくな
り、来年の年賀状は何を題材にすれば良いのか…。

庭木の根が花壇を破壊し、玄関灯の電源コードに絡
まってしまいました。シマトネリコ、とてもきれいな
樹形で、新築時に植えた小さな木が4mほどに成長。
根が太くしっかり地面に張っていて驚くほどでした。
泣く泣く伐根をすることにしましたが、業者に見積も
りを取ったところ6~10万円！さらに電源コードが切
れても良いならという条件付きでした。まずは自力で
やってみることにして伐採、それを50cm程度にカッ
トして家庭ゴミで 数回に分けて廃棄しました。その
作業がまた大変で！切っても切ってもなくなる枝
をカットしながら、高校の部活で苦しかった練習を思
い出しましたよ。今はあらわになった根っこを"のみ"
や"のこぎり"で地道に取り除く日々。木の生命力をま
ざまざと見せつけられました。

コロナの感染者数が激減し、緊急事態宣言が解除さ
れることになりそうです。宣言の発出、解除が繰り返
されるので、今回の宣言がいつからだったのかもよく
わかりません。解除された→さあ旅行だ！という気分
にもなれないし、外食が少し自由にできるようになる
のかな。また年末年始には発出されるのかもしれない
し、つかの間の自由な時間を控えめに楽しみたいと思
います。

●コロナの収束も近い？ (2021.12.2)

ぐっと感染者数が減り、日常生活を取り戻す動きが
加速しています。この激減は何によるものなのでしょう
う？やはりワクチン接種の広がりや集団免疫を獲得し
たことが要因でしょうか。日本以外の国ではまだまだ
感染者は多く、オミクロン株という新種も出てしま
した。まだしばらくは気を引き締めて、感染予防に努め
なければいけませんね。年末年始、多くの方がふるさ
とに帰りたいでしょうから、なんとかこの数字を維持
できればいいなあと思っています。

感染者の減少の隙を突いて、飯能のムーミンバ
レーパークに行ってきました。11月下旬、ちょうど木
々の葉が色づいて、パーク全体が紅葉していました。
アトラクション(と呼ぶのかわかりませんが)の数は
少なく、でも公園自体はとても大きな空間で湖もあり
、ムーミン世界が再現されていました。ムーミンは

好きなキャラクターなのですが、意外と物語は知らなくて。初めて知ることも多く、ムーミンはA4サイズという話もありました。ムーミンのぬいぐるみを抱えた男の人や、すっかりムーミンの仲間のキャラクターになっている人もいて、子どもから大人まで、みんなで楽しんでいました。最後にムーミンママとの記念撮影もあって、のんびりできた一日でした。

今年も残すところ1ヶ月を切りました。年末に向けてやらなくてはいけないことが山積みですが、イヤだなと思わずに、気持ちよく新年を迎えられるように頑張ります。

●今年もお世話になりました (2021.12.24)

今年も残り1週間、年々「早いなあ」と思うようになっていきます。やはりマンネリ化していることが原因なんだろうね。同じようなことの繰り返しで1週間、1ヶ月、1年と過ぎているのだと思います。それが寂しいことなのか、幸せなことなのか…どちらでもあるような気がします。

家の大掃除は半分、事務所の掃除が終わりました。普段はしない床拭きと窓拭きのおかげで、一週間位は腰痛と肩痛に悩まされます。後20年したら、大掃除なんてできなくなるのかもしれないと、体の衰えを感じるこの頃です。

来年はどんな年になるのでしょうか。コロナが落ち着いてワークショップも復活して、新しい仕事が始まって…という一年だといいなあ。今年もお世話になりました。来年もよろしく願いいたします。良いお年を！

●今年もよろしくお祈いします (2020.2.3)

年末は普段より長いお休みをいただき、気になっ
ていながら見ないふりをしていた棚や引き出しを整理し
たり床の雑巾掛けをしたりして、しっかり年納めをす
ることができました。年始はテレビを見て食べて、昼
寝をしてまたテレビを見て…とグタグタに過しまし
た。久しぶりに「休んだな」と思えるお正月休みにな
りました。今年のテーマは『小さな挑戦』です。日常
が穏やかで、つつい粹の中に収まって「年甲斐も無
く」という言葉に負け、してみたいと思ながらもし
ないことが増えてきたような気がしています。去年は
ミシンで、フード付きジャケットと袋ポケットをマス
ターしました。紅茶党でしたがコーヒーも飲めるよう
になりました。子どもの頃に8年間やっていたピアノ
も再開。ついでに年明け早々、人生初のインフルエン
ザになりました。インフルエンザは余計でしたが、こ
んな『小さな挑戦』を今年もしていきたいと思いま
す。

先日、中学3年生の時のクラスメイト4人で集まり
ました。中学3年生、それまでは決められた小中学校
に進み、将来なんて考えずに過ごしていましたが、自
分で進路を選択して別々の道を歩く…、初めて学力の
差や、一緒にいたくてもいられないことがあるという
ことを実感した一年でした。不安なこともたくさんあ
りましたが、それ以上に毎日が楽しくて楽しくて仕方
がなかった！そんな友達と久しぶりに集まって、それ
ぞれの頭の片隅にある思い出話をし始めたなら笑いが止
まらない。51年のうちのたったの1年一緒にいただ
けなのに、涙が出てくるほど愛おしい思い出の時間。
「今日はいつかのいい日につながってる」といつも思
っているけれど、一所懸命、自分なりに頑張っていた
あの頃が今の幸せにちゃんとつながってる！と、心か
ら思えた1日でした。

怒濤のワークショップ三昧だった去年、今は全てが
終わって静かな日々です。今年はどうな仕事に出会え
るでしょう。今年もまた一年、初心を忘れず進んでい
きたいと思います。よろしくお祈いします。

●落ち着いたこの頃 (2020.3.10)

インフルエンザが治ってからも咳が止まらず、すっ
きりしない2月を過ごしていましたが、コロナが流行
して心穏やかでないこの頃です。「正しく怖がって」
と言うけれど、結局何が正しいのかもわからず、なん
となくざわざわします。横浜駅も人が少なくなったよ
うな気もするし、行事が次々と中止になって…。でも、
まさか全国の学校が休校になるとはびっくりです。ダ
イヤモンドプリンセス号から始まった様々な対応につ
いて、どれが正解だったのか今はまだわかりません。
とにかく早く、この事態が終息することを心から願う
ばかりです。オリンピック、開催できるのかな…。

30代、仕事が忙しくほぼ毎日終電まで、休みもな
しという働き方をしていた頃は、花粉が飛び始める前
から薬を飲まなければならないほど花粉症がひどかつ
たんですが、ある日、「自己治癒力を信じてみよう」
と思って薬を止めました。今は多少むずむずする日も
ありますが、薬なしで過ごせています。ただ吸う花粉
を減らしたいのでこの時期はマスクをしているんです
が、マスクが手に入らない！布マスクで花粉は防げる
ようなので、今は布マスクを併用してマスクの供給を
待っている状態です。

3.11の経験から非常時の備えはしているつもりでし
たが、十分ではありませんでした。今はマスクだけ
ではなく、トイレットペーパーなども手に入りにくくな
っているようです。この経験をまた次に活かしてい
きたいものです。そして今年はインフルエンザA型にか
かってしまいましたが、しっかり免疫を上げて、コロ
ナやインフルB型に負けないようにしたいと思いま
す。

●新年度スタート (2020.4.3)

なかなかコロナが終息せず、日常が戻ってきません
ね。私自身は家と職場を往復する毎日でそれほど生活
の変化はありませんが、学校や大きな会社ではいろ
いろ支障が出ていることと思います。オリンピックも
延期、野球を始めさまざまなものが延期、中止となっ
ています。見えない敵との戦いですが、なるべく早く
普通の一日を過ごせるようになると良いですね。どう
すれば良いのか、本当のところはよく分かりませんが、
それぞれが今できることをしていくしかありません。
確かに電車は空いており、在宅ワークが進んでいる感
じがしています。昨日は都内で仕事でしたが、いつも
混雑している星野珈琲も、ランチ時は2組しかいま
せんでした。ただ在宅ワークができるのは限られた企業
で、働きに出るしかない人も多いように感じています。

布マスク2枚配布なんて…自分たちでできないこと
を政府にはやってもらいたい。お金をかける以上の効
果があるものを考えてもらえたらなあ。布マスクは
本当に必要??それより必要な人が必要な時にマスク
を手に入れられるような環境整備をしてもらいたい
と私は思いますが…。

「文字起こし技能テスト」というものがあるそう
です。普段、テープ起こしを仕事でする機会があり
ますが、自己流で漢字の使い方など、よく分らない
ところがあります。表記には2つ、新聞表記と速記
表記があって、それぞれ辞書(ハンドブック)があ
ります。これまで適当に変換していたものにもル
ールがあって、辞書を眺めているだけでも面白
いです。5月に検定があるようなので、受けて
みようかと思っています。

●Stay home (2020.5.11)

緊急事態宣言から1ヶ月、週1回は都内の仕事場に出勤していますが、菊名の事務所には必要最低限の出勤で自宅待機が続いています。だんだん新規感染者数が減り、電車や駅にいる人が増えてきたように感じています。

昨日見たテレビで長野保健大学の北村先生が「新しい生活様式を3～4年は続けられないといけない」とおっしゃっていました。緊急事態宣言が解除されても、これまでのような生活にはなかなか戻れないということなのでしょう。社会システム自体が大きく変化することは間違いなさそうですね。オンライン授業やリモートワークが当たり前になると、大学や会社に通うことが不要になるかもしれません。大学受験がなくなりオンライン上の大学で自由に単位をとって卒業資格を得られるようになるかもしれません。私の想像力は乏しいので、どんなことが起きるのか分かりませんが、これまでに体験したことのないような、時代の変換期なのだろうと思っています。置いて行かれないよう、なんとかついていかななくては。

先日、「One World: Together At Home」を観ました。音楽も映像も素晴らしかった！選曲もそれぞれのメッセージが込められていて心に迫るものがあり、大変な時だからこそ、他者を思う気持ちを持っていたいと感じました。

テレビで怒っている人や、知らなくてよかった不愉快なことを見るが増えて、窮屈な生活を強いられているから余計にトゲトゲした気持ちになる…負の連鎖。でも本当は、そこかしこに小さな優しさ、嬉しさ、幸せがあるはず。みんなが自分の周りの人と優しい時間を過ごしていけたら、その小さな輪がつながってつながって大きな輪になるんじゃないか…。コロナに感染しないように気をつけることはもちろん、今だからこそその幸せな時間を増やしていきたいと思います。

Stay home、私にできる一番のことですが、他にできることは何かないのかなと考えて、マスクを作っています。滅菌の技術がないから寄付は難しいかもしれないけれど、家族や友人の助けになるかもしれない。せっかくできた時間、大事に過ごしていきたいものです。

●いよいよ緊急事態宣言解除 (2020.6.2)

4月7日に出された緊急事態宣言がようやく解除されました。どこでどう感染するかも分からず、不安なことも多くありましたが、家にいて、マイペースに過ごすことができた日々でもありました。家の中で気になっていたところ、使いづらい収納棚、溜まった紙袋、古いストック、洗面所のカビ、山になった生地、衣替え…、たっぷり時間をかけて整理、掃除することができました。そして何より夢中になってやっていたのがミシン。次から次へといろいろなものを縫い上げました。ワンピース、ブラウス、部屋着、パンツ、スカート、

バッグ……、10点以上にもなるでしょうか。それからマスクを30枚以上作り、介護の仕事をする姉や、友人たちに送りました。どうやら私は、ぼっかり時間があいたり、ストレスや不安を感じた時に何かを作りたくなるようです。専業主婦だった母も洋裁、パンづくり、革細工、籐編み等々、次から次へといろいろなものづくりをしていました。もし今、母がいたら、一緒にそんな時間を過ごせていたのかもしれない。

高校野球の夏の大会が中止になりました。甲子園だけではなく中高大、それぞれスポーツ大会や発表会、審査会が中止になったことでしょう。これまで頑張ってきた日々を思うと、特に最終学年の子の悔しさは計り知れません。「これで引退」のマルが打てない。どうしたら納得して終わることができるのか、周りの大人や子ども達自身も一緒に知恵を出し合い、良い方法が見つかるといいなと思います。ただ、これまでやってきたことは1つ残らず無駄にはならないし、これから先の自分を支える力になることに間違いないと、心から思っています。

昨日、全国で花火が打ち上げられました。疫病退散を願いを込めて、とのことでした。残念ながら我が家からは音さえ聞こえませんでした。今日は横浜の開港記念日、例年は花火も上がります。若い頃は、開港記念日から始まる横浜で3連続行われる花火大会は大イベントでした。好きな人や友達と見た花火…、今でも心に残っています。

●これから (2020.7.13)

緊急事態宣言が解除されて1ヶ月余り。連日、東京では200人を超える感染者が出ています。この数字をどう読んだら良いのでしょうか。数字だけで一喜一憂しても仕方ないことは確かでしょう。電車も緊急事態宣言前より多少は少ないものの、ほぼ戻ってきたように感じています。横浜では新しい駅ビルが完成し、たくさんの方が集まって地下道は以前のような賑わいです。変わったのはみんながマスクをしていること、出入口でアルコール除菌をすることが当たり前になったこと。自分でできる感染対策をしながら、新しい日常を作り出していくしかありません。

先日、サザンの42周年ライブをオンラインで観ました。パソコンの小さい画面でしたが、桑田さんが目の前で懐かしい曲を交えた22曲を歌ってくれ、たくさんのお愛を送ってくれました。私がはじめてサザンのライブに行ったのは1988年の「真夏の夜の夢-1988大復活祭」でした。就職活動中にもかかわらず西武球場と横浜スタジアムの2回。発売されたばかりの「みんなのうた」を西武球場に向かう電車の中、ウォークマンを聴きながら覚えました。それから何回行ったでしょう。チケットが取れないことが何度もありましたが、こんな風にライブに行けない日が来るなんて思ってもいませんでした。何万人もが1つになるライブが今後、開かれることがあるのだろうか…。「また会おうね～」「愛してるよ～」と叫ぶ桑田さんに、いつも

通り手を振り続けたのでした。

伊予市で市民討議会が開催されます。2014年の文化ホール・図書館の設計ワークショップからご縁ができて、何度もお仕事させていただいています。この春、文化ホールも含めて全館オープンしたそうなので、完成形を見るのを今から楽しみにしています。ただ、県をまたいでの移動になるので、9月の状況がどうなるかが少し心配です。

●残暑お見舞い申し上げます (2020.8.20)

とにかく暑い！40度を超す暑さって…。中高と剣道部だったので、夏は本当に嫌いでした。とにかく暑い、臭い！！水を飲んではいけない時代、高校生の時には暑さで貧血を起こして倒れたこともありました。

「休み中に怠けていたからだ」と顧問の先生に叱られたことや、後輩達から「倒れてもいいんだとホッとした」と言われたことを思い出します。本当にきつくて苦しくて、それでも逃げるわけにもいなくて、合宿では足の裏がベロンと剥け革靴が履けなくなったりもしました。でもその結果、高1の夏休みに地区大会で団体準優勝！自分達がそんなに力をつけていたとは全く気づかず本当に驚きの結果でした。夏休みで基礎体力をとことん鍛え、普段から男子と一緒に練習したこともあって、その後は県のベスト8常連校になりました。このコロナ下で今、剣道部が練習できているのかわかりませんが、無理し過ぎることなく頑張ってもらいたいと思います。勝つためにはそれなり練習が必要で、限界を超えないと見えない景色、出せない力があるように思います。ただこの時代、暑さもコロナもあの頃にはなかったことなので命を第一に、何を目標にやるのかをしっかりとみんなで考えて高校生活を過ごしてもらいたいなあと思います。勉強もアルバイトも卒業してからいくらでもできることなので、今しかできない部活を楽しんでほしいです。

今年のカーブはどうしたんでしょう？チーム打率は高いのに完全に投壊です。まだ諦めてはいませんが、なかなか厳しい状況。シーズンオフに鈴木選手や会澤選手、公輔が見切りをつけて広島を出て行ってしまうのではないかと不安でいっぱいです。いずれ出て行くにせよ、日本一を達成してからにしてもらえないかしら？なんとかお願いします。

感染者が減りはしないけれども爆発的に増えたりもしない、でもゼロにすることは無理となると、自粛、自粛ではないのかもしれませんが、正解はわかりませんが、withコロナの生活を模索していかなくてははいけませんね。

●秋 (2020.10.11)

今年は本当に暑くて、リビングの温度はあつという間に36度を超える日々、いつになったら涼くなる？秋は来る？なんて思っていました、あつという間に秋に入れ替わりました。高校の古文で「来ぬのぬは否定ではなくて完了の助動詞、こぬでは否定、きぬでは完了」と習った「秋来ぬと目にはさやかに見えねども風の音にぞ驚かれぬる」の歌をを毎年、この時期に思い出します。あつという間に寒くなるんでしょうね。今年は特に時が進むのが早いです。カレンダー、残り3枚。

先月末、市民討議会の仕事で伊予市に行きました。2年ぶりの来訪、関わっていた図書館もできあがっていました。館長さんがおられ、図書館からホール、舞台裏まで見せていただけました。話し合ったものが反映されていて、居心地の良い空間でした。こんな図書館が歩いて行けるところにあったら幸せだなあと思いました。若い子らがたくさん勉強していましたよ。

ここ2試合のカーブは面白く見られました。森下くんも大活躍、1年目なのにすっかりカーブのエースの役を担っています。新人王を巨人の戸郷選手と争っていますが、相手は優勝チーム、勝ち数が同じでは他の数字がよくても勝ち目はありません。なんとか勝ちを積んで、せめて新人王ぐらいはカーブに！秋のキャンプでは鍛え鍛えて、投げて走り勝つカーブの復活を！

●命日 (2020.11.5)

今年は特に時が過ぎるのが早い…。もう11月になりました。母が亡くなったのが30年前の今日、今の私と同一年です。まだまだやりたいこともあったろうし、健康には人一倍気を遣っていただけになんで私が？という気持ちもあったろうし。命をかけて生き様を見せながらいろいろなことを教えてくれたことを胸に刻んで、一日一日を大切に過ごさなければ。幸せな今が明日、あるとは限らないことをつい忘れがちですが、こういう区切りの日にしっかり思い出さないといけませんね。母のようになりたいと思ってきましたが、ずいぶん違う人生になりました。

●カレンダーは残り2枚 (2020.11.16)

先日、オリンピックミュージアムへ行ってきました。予約制、マスク着用で人数も少なかったのとおりあえず安心。オリンピックの歴史や過去の様子はもちろん、先端技術を使って選手の走りや跳躍を体感できるコーナーもありました。国立競技場は高い塀に囲まれていて、敷地内に入ることができませんでした。その後、有明のオリンピック施設も見に行きましたが、どこも塀に囲まれていて…。現場事務所も残っていましたが、本当だったらオリンピックが終わっているのに何で？？結局、有明ピックサイトのTully'sで数時間おしゃべりをして帰ってきました。お天気も良かったし、

ゆりかもめに乗ってきれいな海も見られたし、施設見学は全くできませんでしたが良い休日となりました。

その有明ビックサイトではマイナビ主催の催しがあり、たくさんの就活生が来ていました。大学3年生なのかしら？世の中が様変わりして働き方も変化する中、就職活動をすることはとても大変でしょうね。私たちがさえ仕事をどう変化させていくのかが見えないのに。大久手の主軸であるワークショップを今後どうやったらやれるのか？集まることとオンラインを組み合わせることも考えていかないといけないでしょう。時代の変化についていくのに精一杯ですが、何とか遅れないように頑張らないと。便利なことも増えましたが、わからないことがもっと増えました。

来年は丑年、そろそろ年賀状のデザインも考えないといけません。毎年、その年にやったワークショップを載せていますが、今年はワークショップの仕事がほとんどありませんでした。来年、2021年は会社登記から30年という節目の年になります。来年はまたワークショップでいろんな仕事ができると良いのですが。

●今年もお世話になりました (2020.12.14)

今年はあるという間だったような、長かったような、何ともいえない一年でした。なるべく外に出ないで人との接触を避けるべきなのか、集団免疫という考え方で、そこそこウィルスに接し続けた方が良いのか、専門家でも意見が分かれるところで、何をどう信じて動けば良いのかがよく分かりません。仕事は普通に通勤していますし、緊急事態宣言ほどの緊張感は正直なくなりました。実家も横浜なので、お正月もいつも通りのお正月です。

ただ、最近のニュースを見ていると自粛の方向にあるようなので、日本の雰囲気としては重苦しい年末年始になりそうです。せめて医療機関や周囲に迷惑をかけることのないよう、免疫力を高めて健康にこの冬を乗り切りたいと思っています。

毎年、事務所の年賀状を作っています。その年にやったワークショップや設計の仕事を、次の干支のイラストに組み合わせています。昔は仕事が多かったので、それを上手く入れ込むのに苦労していましたが、今年は特に少なく、来年の年賀状のデザインは寂しいものです。来年はもう少しぎやかなイラストになることを願っています。

事務所の年賀状が終われば自分の年賀状です。他にも大掃除、おせち作りとやることが次々と。美容院に行きたいと思っていたのですが、既に今年はいっぱいに！出遅れました。やるべきことは早め、早めにやっけないといけませんね。

昨日は「男子66キロ級 東京オリンピック代表内定選手決定戦」を観ました。この試合は本当に終わるんだろうか…というぐらい長い長い延長戦に。阿部選手も丸山選手も最後まで力を尽くし、どちらが勝ってもおかしくない試合でした。勝者も敗者も場内では感

情を出すことなく、正に武道。剣道の試合では、本人も応援者も、大きなパフォーマンスをしたり大声を出すと1本を取り消されます。勝っても負けても相手を敬い礼を尽くす、なのでオリンピックなどで柔道を観ると違和感がありました。でも昨日の試合は最後まで、本当に素晴らしいものでした！来年、オリンピックが開催されるのかはまだ分かりませんが、先日の内村航平選手が言っていたように「やれる方法」を考えていくべきなのかも…と思いました。課題は山積みですし、気持ちと思考にズレはありますが。

今年も大変お世話になりました。来年もよろしくお願いたします。

2019年

●今年もよろしくお願いたします (2019.1.18)

2019年が始まりました。「平成最後の…」をたくさん聞いた年末。いつも通り大掃除をし、おせちを作り、紅白歌合戦を見てゆく年くる年を見ました。昔は紅白の時間になってもまだおせちの重箱詰めが終わらずあたふたしていましたが、手の抜き方を覚えたおかげか31日は割とのんびり過ごせています。

今年のテーマは「やってみる」。年々、自分で自分の枠を何となく決めて「これぐらい」と小さくまとまっているように感じています。弓を始めたのも2000年、もう19年目です。何か新しいものにチャレンジしたいと思いつつも、まだその「何か」が見つからず。まずは目の前を横切った「何か」を「やってみる」ことから始めたいと思います。

事務所が新横浜から菊名に移転することになりました。新しい場所、新しい出会い、新しい仕事…、ちょっとワクワクしています。その前にこの大荷物を整理して引っ越しの見積り取って諸々の移転の手続きをして…。大変です。

●引っ越します (2019.2.21)

2009年に奥沢から引っ越して10年、一緒に部屋を借りている隣のNPOの引っ越しにくっついて菊名へ移転することになりました。奥沢の一軒家から身軽になって新横浜に引っ越したはずが、10年も経つと荷物が増えてなかなかの大荷物です。また引っ越し事情も変化しているようで、奥沢→新横浜の倍以上の引っ越し見積が出てきました。人手不足、繁忙期等が理由のようです。ネットや電話の移転にも四苦八苦！NTTやniftyに電話をしてもちんぷんかんぷん！！一筋縄ではいきません。無事に電話やFAX、ネットがつながるのか、不安でいっぱいです！無事に3月、ホームページ更新ができるかしら。

月に1つ、小さくても良いから何か新しいことを始めようと思いましたが気付けばもう2月も終わり。1シーズンに1個に変更です。とは言ってもそろそろ冬も終わりますから、3月までには何か1つ…。

●引っ越しました (2019.3.1)

26日に無事、引っ越しが終わりました。前よりも部屋が一つ減り狭くなりましたが、ワンルームのためか広く感じます。駅から近いのに新横浜よりもずいぶん静かで良い感じです。電話やFAX、ネットがつながるのか心配していましたが、互光商会さんのおかげで完了しました。荷物詰め頃から腰痛を発症し、今は激痛です。昨日、弓のお稽古で右肩を痛め、今はへっぴり腰でヨレヨレしております。桜が咲くまでには復活したいと思います。

打ち合わせのテーブルに8人が座れるようになりました。是非一度、覗きにいらしてください。

●春ですね (2019.4.1)

冬が終わり、春がまた巡ってきました。この季節になると、昔のことをよく思い出します。今は春だからと何かが変わるわけでもないですが、20歳まではいろんな変化がありました。入学、進級、卒業、就職…、春は希望と不安の織り混ざった特別な季節です。だからなのか、何となくワクワクしますね。友人の子ども達も大学に合格したり浪人が決まったり、新たなステージに進むようです。穏やかに過ぎていく日々、大きな不満や思い通りにならないことがあるわけでもなく幸せな毎日ですが、何か新しいことを始めたい、何かを変えたいと思うのは春だからでしょう。

そして新しい元号が決まりました。令和、なんだかしっくりきませんが「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つという意味」を持つということなので、そう聞くと日本らしい良い元号のように思います。小淵さんの「平成」をどんな風に、どこで聞いたのかは遠い記憶の向こうですが、その時も違和感があったような気がします。就職が平成元年だったので、自分の節目と時代の節目が一致して、不安と期待とが一緒になったスタートでした。一つの時代が終わるんだなぁ～と感慨深いものがあります。新しい時代、どんなことが起こるのでしょうか。平和な日本が続くこと、世界が少しでも良い方向に行くことを願っています。

今年の桜はなかなか満開になりませんね。今日はお弁当を持って、近くの駐車場でランチをしました。老木の大きな桜は見事でしたよ。

●暑くなってきました (2019.6.10)

長かったGWも終わり、この季節にしては暑い日が続いています。まだ湿気が少ないのが救いですが、そろそろ梅雨も始まりますね。あじさいもあちこちで咲き始めました。

先日、地域のバザーのお手伝いをしてきました。会場は、地域の人が寄り合う場として活用していくことを検討している一軒家で、そのお披露目を兼ねたバザーを行ったのです。当日は子ども連れの方も多くとても賑やかに地域の人が集まりました。売り上げも上々だったようで何よりです。これから様々な活動が展開されていくのではないかと楽しみになりました。

4月、連敗続きで「優勝の可能性は0%」と言われてたカープ。5月に入り、球団史上発の月間20勝！交流戦を前に良いムードになってきました。2勝1敗のペースで行ってくれると良いなぁと思いつつ、パ・リーグ相手にどこまで追いついていけるかがポイントです。0%なんて言った解説者たちをぎゃふんと言わせたい(古い言い回しですが)。この間、「カープの先発は全員が平成生まれです」と解説されていて驚きまし

た。もう平成生まれがメインで活躍するような時代になっているんですね。巨人の阿部選手が400号のホームランを打ちましたが、昭和生まれの昔ながらのホームランバッター然とした姿に、憎き巨人軍ではあるものの、もう少し頑張ってもらいたいものだと思います。

新しい仕事がいくつか動き始めています。夏から秋にかけて、久しぶりのワークショップ三昧になりそう。衰えつつある体力、気力で乗り切りたいと思います。

●梅雨入り (2019.6.24)

今年は平年並みの梅雨入りでしたね。6月は誕生月。年を取るのには嬉しくもないのですが、その日に友人や家族などが私を思い出し、「おめでとう」と言ってくることがただただ嬉しい。

先日、1つ年上の先輩の訃報が届きました。若いな…、卒業以来お会いしていなかったから、当たり前だけど元気な姿しか思い浮かばない。人生100年時代と言うけれど、人それぞれ与えられる時間は違うことを改めて感じました。

カープが低迷中。苦手な交流戦とはいえ、それにしてもひどすぎる。なんでこんなにパ・リーグにこんなに弱いんでしょうか。日本一は夢のまた夢なのかなあ。ただ優勝に絡むことさえしづらくなかったカープ、この3年楽しませてもらったという思いもあるにはある、でも誠也や会澤、公輔がいる間にもう一度！

今年のテーマの「やってみる」。毎月1つずつ新しいことに挑戦するつもりがもう半年が過ぎました。あれ？何も始めていない！杖道に興味を持ち、ちょっと場所を探してはいるものの一步踏み出せず。とりあえず髪を切りました。久しぶりに耳が出るほど短くしましたが、これは「やってみる」にはカウントできませんね。

●夏到来 (2019.7.26)

今年は梅雨らしい梅雨、雨ばかりの1か月でした。ようやく梅雨明け？と思ったら台風…、なかなか太陽が見えません。暑い夏は苦手ですが、カンカン照りで乾いた洗濯物の匂いは大好きです。夏休みの始まった子ども達が町のいたるところにいますね。でも塾に通う子どもも多くて。私の小さい頃は毎日、遊んでばかりでした。小学校1年生の終業式、飛び跳ねながら家に帰ったことを今でも覚えています。なんであんなに嬉しかったのか分かりませんが、あの浮き立つような気持ちはこれまで味わったことがありません。

越谷のワークショップが始まりました。1回目のワークショップでは、これまでの人生年表と、これからの未来年表をグループで話し合いながら作成しました。時代が変わり技術も進歩して、10年後の暮らしもまた、大きく変化していくことなのでしょうね。

この間、失敗したことがあって落ち込んでいました。

どうにも気持ちの整理がつかずクヨクヨしてしまい、何とか気持ちを切り替えたいとミシンに向かいました。不思議とミシンをやっている間は頭からそのことが離れていきます。土日の2日間、結局3枚の服を作りました。終わるころには気持ちも落ち着いていました。自分が好きなことがあるということは、自分を助けることにもなるんだと、つくづく感じた週末でした。

自力Vが消滅と言われてからの頑張りがすごいカープ！今年はジェットコースターのようです。独走の巨人に食らいつき4連覇、日本一と突き進んでもらいたいものです。

●家族会議 (2019.8.22)

今年は本当に暑い夏ですね！恐らく、昨年も暑い暑いと過ごしたはずですが、今年は梅雨明けからガン！と猛暑がやってきて、連日連夜の暑さでした。今週になって秋雨前線という言葉聞くようになり、何事も終わりが来るんだなあと当たり前のことを感じています。今、越谷で毎週WSをしています。越谷が暑いのか日中だから暑いのか…バテ気味です。

昨日、父に呼び出され久しぶりに家族会議が行われました。最近、父の回りにいた親しい方が次々と亡くなったことや、ここ数年、入院することが続いたことから、人生のしまい方を子ども達に伝えておきたかったそうです。母が亡くなっているの、それぞれの人生観、死生観を話す機会の多い家族なので、話の内容は「まあ、そうでしょうね」ということでした。ここ10年ぐらい、親戚に不幸がないのですが、これからは見送ることが多くなるんだろうと覚悟しました。遺影も用意されていましたが、ちょっと若いか？という感じでした。

巨人にマジックが点灯しそうです。優勝は無理でもCS（本当はあまり好きではないシステムですが）を勝ち上がり、日本一へ！

●夏の終わり (2019.10.10)

暑かった夏がようやく終わりました。「秋の日はつるべ落とし」をつくづく感じるこの頃です。

この夏は越谷に9回通いました。久しぶりのワークショップ三昧でしたが、いよいよ最終回。なのですが、台風19号が直撃の様。警報が出ない限りやる方向だそうですが、無事に終われるのか…。

CS出場ならず。阪神の負けを期待しているようではダメですね。緒方監督も引退し、心機一転、来年もカープらしいゲームを期待したいと思います。菊池がメジャー行き？会澤を原が狙ってる？これからは心穏やかではない日々が続くそうです。日本シリーズは優勝チーム同士、西武VS巨人の伝統的一戦で、去年の雪辱を果たして西武に日本一になってもらいたい！

●今年も残り2ヶ月 (2019.10.28)

秋、一年の中で一番気持ちのよい季節、なのに今年は台風、豪雨で雨ばかりでした。特に千葉では連日、片付けに追われる方々のニュースが流れています。これが今年だけなのか、異常気象ではなく毎年のように続くようになるのか…。寒くなる前に、少しでも元の生活に戻ると良いなと思います。

越谷の最終回のワークショップも台風で延期となり、今週末、最終回です。これまで話し合ったことを基に、より良い計画がまとまるよう、最後までしっかりと役割を果たしたいです。この仕事が一段落したらようやく夏休みが取れそうです。とは言っても11月にも綾瀬で2回、ワークショップがあるので12月初旬ですが、今年は岡山～香川を回るつもりです。美味しいものを食べ、のんびりしていきたいです。

毎月1つ新しいことをやってみる、と宣言した今年。なかなか出来ないでいましたが、先月からピアノを始めました。幼稚園～小学校6年生まで習っていたので始める、というよりは再開というのが正しいのかもしれませんが。朝と夜、10分程度ですが弾いています。しばらくぶりすぎて楽譜がスラスラと読めず、思わず音符に色を塗ってしまいましたよ。これは幼稚園以来ですね。毎日、ほんの少しずつですが上達していくのが楽しいです。

この間、「ピアノの森」というアニメを見て、ショパンを弾けたら良いなあ～、なんて無謀なことを思ったりもしました。誰に聞かせるわけでもないし、まずは曲選びから始めてみましょうかね。

●年末が近づいて来た (2019.11.25)

暑い夏、毎週のように通った越谷のワークショップがようやく終わりました。全7回、全てに参加した市民が3名もいて、最後まで熱心な話し合いが行われました。当初、100名を超える参加者と言われてグループ番号札を20班まで作ったのですが、そんなに集まるはずもなく、毎回30名前後に。自分のまちに愛着と誇りを持つ熱意には脱帽しました。ワークショップは終わりましたが、これからマスタープランなどにまとめていく作業がコンサルタントの方で始まります。少しでも市民の気持ちが盛り込まれた、参加して良かったと思える計画案になればと思います。

大掃除、年賀状の準備、おせちの段取り、いろいろとやる必要があります。一年一年、季節が過ぎ去っていく感がありますが、せめて一日1回、ゆったりとした気持ちで過ごす時間を持ちたいものです。「やすらぎの郷」をamazon primeで見始めました。往年の大女優達が出ており、誰にでも老いが訪れることをひしひしと感じています。どう生き死んでいくか、まだ先のことと思いつつも身近なことと考えるようになりました。来年は母が亡くなった歳に追いつきます。

●今年もお世話になりました (2019.12.23)

早いもので今年も終わりです。今年はワークショップをする機会の多い一年でした。毎年、年賀状に一年のワークショップをまとめていますが、改めて振り返ってみれば種々のものがありました。それぞれの地域、地域で「地元愛」を語る方が多かったように感じました。私にとっての地元はどこだろう？と考えさせられました。生まれて7歳までいた鎌倉は私の原風景、幸せの原型だと感じています。7歳から結婚するまで住んでいた洋光台は住んでいた期間も一番長いので、幼馴染や同級生が多く、地元意識が一番高いかもしれません。小学生の頃、毎日のようにドロジュンやハンドベースをした公園や校庭、中学生の頃、帰りに恋バナをしたブランコ、高校生の頃、日が暮れるまで話し込んだ橋…思い出がそこかしこにあります。引っ越した頃はあちこちにあった原っぱも、今では全くありませんが、その分、小さかった木も大きく育ち、とてもきれいな街並になっています。今、住んでいる町に恐らく死ぬまで住むことでしょう。2年前に自治会の婦人部の活動に参加して一年間、行事体験し、地域の人とのつながりも出来ました。地元愛を感じるころまではなかなか行きません。ワークショップで「地元愛」を語る参加者を見ると、少しうらやましく感じます。今の私は大きく「横浜」に愛着を感じているのかもしれませんが。

来年は事務所のスタイルもまた変化しそうです。今年もいろいろとお世話になりました。来年もまたよろしくお願い致します。良いお年を！